

地域で見守り共有する高齢者の安全・安心

4月から「高齢者サポート・ネットワーク」がスタートしました

超高齢化社会を迎える現代、高齢者を取り巻く社会的な問題も多様化・複雑化しています。高齢者を守るための取り組みとして、4月から「高齢者サポート・ネットワーク」（高齢者ネット）がス

高齢者を見守るために連携するネットワークの必要性

超高齢化社会を迎える現代において、高齢者の老後の不安を取り除いて日常生活の安全・安心を図るために、これまでは行政機関が中心となって、高齢者に対するさまざまな施策が進められてきました。

今後、高齢化がさらに進むことで、高齢者が被害者となる犯罪や認知症による徘徊（はいかい）などに伴う所在不明事案、交通事故、孤独死などが年々増加し、高齢者がますます危険にさらされることが予想されます。このような高齢者や障がい者など社会的弱者が危険にさらされている状況を社会的な問題とし

てとらえ、対策を講じる必要性があります。

そこで、関係機関や団体、地域社会が共通の問題意識や認識を共有し、連携した活動に取り組んで問題の解決を図ることを目的として、「高齢者サポート・ネットワーク」（高齢者ネット）が、御船警察署を中心に設置されました。

地域と団体を横断的にネットワークで結ぶ取り組み

4月からスタートした「高齢者ネット」は、地域で暮らす人や働く人などが共に高齢者の見守りや安否確認を通じて、高齢者を犯罪や事故から守ろうというネットワークです。御船署管

タートしました。「高齢者ネット」では、地域住民や関係団体などに参加していただき、携帯電話メールなどを活用して、高齢者の安全・安心に関する情報を共有し見守り活動に取り組みます。



※写真はイメージです。本文とは関係ありません。

ネットワークで取り組む 地域での高齢者の見守り



御船警察署刑事・生活安全課
山下 英二 警部補

4月に立ち上げた「高齢者ネット」には、現在、約270人の皆さんが携帯電話のメール受信に登録していただいています。また、高齢者のいるご家庭を訪問する業種の企業の皆さんによる活動へのご協力も広がっています。

4・5月は、管内で発生した高齢者に関する交通事故の情報をメールで配信しました。今後は、高齢者を狙った悪質商法や振り込め詐欺への注意の呼び掛けなども配信する予定です。

この取り組みをより多くの皆さんに知っていただき、地域全体での見守り活動の輪を広げていきたいと考えています。多くの皆さんのご協力とご参加をお願いします。

あなたの携帯電話が救う 高齢者の皆さんの尊い命



町くらし安全推進室
古庄 重之 室長

高齢者サポート・ネットワーク……。言葉としては難しいかもしれませんが、ちょっと元気な人が、自分より少し弱っている人に手を差し伸べる、たったそれだけのことです。

ボランティアは、最初は少し照れくさいかもしれませんが、慣れると意外と心地良いものです。

あなたの大事な携帯電話が、もし尊い人命を救うとしたら、素晴らしいことだとは思いませんか。

ぜひ、ご参加ください。

内の各自自治体を主体として活動し、関係団体や企業、ボランティアなどに協力をいただき、地域で暮らす高齢者に関する情報を収集します。

主な構成員は、町、社会福祉協議会などの高齢者と接する機会が多い行政機関などをはじめ、宅配業者などの各家庭を訪問する企業、介護・福祉関係者や老人会、防犯パトロール隊などの地域に密着した活動をする団体、警察・消防などの救護活動を行う機関などです。これまで縦割りを取り組んできた高齢者を守る取り組みについて、関係機関や団体などを横断的にネットワークで結ぶことで、救護や援助の必要な高齢者を早期に見出し適切な救護や処置を図ろうというものです。

地域全体で日ごろの活動の 範囲内で取り組む見守り

「高齢者ネット」の取り組みは、構成員として参加する皆さんに、新たな活動を強いるものではありません。

皆さんの日ごろの業務や日常生活などを通じて、高齢者の見守りや安否確認をお願いするもので、高齢者の問題行動や救護の必要な高齢者を見聞きした場合に、早期に「高齢者ネット」にご連絡いただく制度です。

また、高齢者や障がい者などの所在不明事案が発生した場合に、携帯電話メールなどを活用して情報を発信し、通常の業務や日ごろの活動などを通じての発見活動へのご協力をお願いします。

●不審情報による救護（例）

高齢者宅での不審な点に気付いた場合、「高齢者ネット」に連絡すると、警察などの関係機関や団体が連携して対応します。



●携帯電話メールの配信（例）

高齢者の所在不明事案が発生した場合、「高齢者ネット」から手配情報に関する携帯電話メールが配信されます。

